

発行者

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院

〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9203

さんほみち



院長挨拶

病院長 井口 哲弘

5月になって樹木の新緑が目に見えやかとなりました。当院も4月に看護部20名、診療部とリハビリ療法部が各5名、薬剤部3名など、総計37名の新入職員を迎えました。現在もOJT研修が続いておりますが、当院の将来を担ってくれる人たちです。よろしくご指導をお願いします。

この4月より三池センター長に2名の小児科医（松澤、田島先生）に加わっていただき、小児病棟を開くことができました。今後は睡眠障害と小児整形を中心に運営していきたいと思っております。また昨年7月から活動している医療安全推進室ですが、院内の医療安全に対する関心の高まりと問題解決への意欲を感じます。今後は報告がしやすくなる体制作りや緊急時の体制を整え、さらに医療安全に取り組みます。

今年度から従来の総合相談室を地域医療連携部（部長：早川先生）に拡大し、地域医療連携室と医療福祉相談室に分けました。今まで当院で積極的に行ってきた退院後の支援や後方連携に加え、前方連携を緊密にし、さらに患者様が安心して当院に受診・入院できる体制を秋ごろを目途に作ります。これ以外には内科医の減少に伴って患者様にご不便をおかけしている状況を改善するため、いっそうの医師確保対策を進めます。また来年初めには日本医療機能評価機構による病院機能評価（リハビリテーション付加機能）受審を予定しています。患者様にとってわかりやすく安心できる病院作りのため、よろしくご協力をお願いします。

医療安全管理について

医療安全推進室より 副院長 津村 暢宏

私は今年から医療安全管理室長を拝命致しました。昨年は神戸赤十字病院にて医療安全の推進に活躍された芦塚千賀子氏に医療安全管理者として当院に赴任していただき、医療安全推進室を立ち上げることができました。医療安全推進室は各部署の医療安全推進者との連携により、安心して医療を受けられる院内環境の改善に多くの成果を上げました。医療安全推進室は順調なスタートを切ることができましたがまだまだ多くの課題が残されており、2年目となる今年も医療安全の向上を目指しておりますので皆様どうぞよろしくお願いいたします。

特に職員一人ひとりの医療安全に対する理解と協力が院内の医療安全の向上に不可欠です。職員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

新任医師紹介



神経内科部長 高野 真

本年4月よりお世話になっております神経内科の高野真と申します。神経内科全般の診療を担当させていただきます。質の良い医療を提供し、少しでも患者様のお役に立てるよう努力したいと思っております。よろしくお願いいたします。



神経内科医長 奥田 志保

以前より金曜午後の神経内科の外来を担当していましたが、本年4月より常勤になりました。パーキンソン病、脳梗塞などの神経疾患を診療させていただきます。よろしくお申し上げます。



神経小児科医長 松澤 重行

3月に着任いたしました神経小児科の松澤重行と申します。この4年間は京都大学で乳幼児期のこどもの発達に関する観察研究に参加していました。病気の治療だけでなく予防に目を向けることの大切さも学びました。睡眠障害の診療と研究を通じて子どもたちが日々生き生きと成長していけるお手伝いをしていきたいと思っております。



神経小児科医長 田島 世貴

熊本大学発達小児科、大阪市立大学疲労クリニックと、慢性疲労病態の診療と研究を行って参りました。日本の子どもたちの未来のため、努力したいと思います。宜しくお願いいたします。



整形外科医長 堂垣 佳宏

4月に着任いたしました、堂垣佳宏と申します。これまでは外傷救急、小児整形外科、脊椎疾患等に携わってきました。わかりやすい説明をモットーに日々診療を行いたいと思っております。宜しくお願いします。



リウマチ科医師 森信 早穂子

4月より週1日リウマチ科で外来をお手伝いさせていただいております。森信早穂子と申します。神戸大学病院免疫内科に所属しております。どうぞよろしくお願いいたします。



リウマチ科医師 藤田 昌昭

4月より火曜日のリウマチ科外来を担当させて頂いております。多関節炎、原因不明の発熱・皮膚症状でお困りの方がおられましたらお気軽にご相談ください。

外来診療担当医表

平成21年5月1日から

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	楠 仁美	高田 俊之		楠 仁美	高田 俊之
	中村 知子		早川 みち子	中村 知子	早川 みち子
				1・3・4週 加藤 順一	
神経内科		上野 正夫	友田 洋二		奥田 志保
	上野 正夫	高野 真	奥田 志保	高野 真	友田 洋二
循環器内科 (特 診)	谷崎 俊郎	金澤 成雄 (血管外来)	谷崎 俊郎		金澤 成雄 (血管外来)
リウマチ科			中村 知子		北川 篤
		AM 藤田 昌昭	AM 1・3・5週 森信 早穂子		
整形外科 (特 診)	陳 隆明		島 直子	司馬 良一	堂垣 佳宏
	島 直子	津村 暢宏	井口 哲弘	陳 隆明	津村 暢宏
	井口 哲弘	石田 一成	尾崎 琢磨		石田 一成
	幸野 秀志	北川 篤		幸野 秀志	尾崎 琢磨
	瀧川 悟史			瀧川 悟史	
	(脊髄疾患) (四肢切断)		(脊髄疾患)	(四肢切断)	
泌尿器科	診 察	仙石 淳	仙石 淳	手術日	AM 柳内 章宏
	検査・処置	乃美 昌司	乃美 昌司	午後検査	
リハビリテーション科					AM 中野 恭一
小児睡眠障害		(初診) 三池輝久	(再診) 田島世貴	(再診) 三池輝久	(初診) 田島 世貴
				(初診) 松澤 重行	(再診) 松澤 重行
小児整形	司馬 良一	1・3週 金澤 慎一郎	浜村 清香		司馬 良一
		2・4・5週 浜村 清香			

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院

小児病棟(3階新病棟)がオープンしました



【高照度光治療】



【低温サウナ療法】

この4月に新館3階の小児病棟が開設しました。4月から小児睡眠障害の子どもたちが、そして5月からは小児整形外科医の手術を必要とする子どもたちが入院し治療を受けています。

小児部門ではすでに昨年4月から1階の小児外来診察室、小児リハビリテーション室で診療を開始しており、睡眠障害、不登校、慢性疲労症候群の子どもたちの通院治療や、療育が必要な子どもたちのリハビリテーションを行ってきました。

病棟がオープンしたことにより、環境調整や薬物療法では十分な効果がみられなかった睡眠障害の子どもたちに対して、より効果が高い高照度光治療、低温サウナ療法を行うことができるようになりました。また小児整形外科も、手術、手術後管理から術後リハビリテーションまでが可能となり、県立こども病院とも協力して取り組んでいくこととしています。

あけぼのの家がパン工房をオープンしました

“障害者就労支援施設 あけぼのの家”が

多くの皆様にご支援いただきながら

H21. 5. 11 (月)

「焼きたてパン ^ア ^ケ ^ボ ^ー ^ノ」を、

まちづくり研究所(1F)

エントランスホールにて

Openしました。

皆様のご来店を、心から

お待ちしております。

